

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立摂津支援学校
取り組む課題	D 生徒の自立を支える教育の充実
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援学校における児童・生徒、保護者の学校満足度の向上 ・ 学校教育自己診断アンケートの満足度の向上 ・ 卒業後の進路先への定着率の向上
計画名	摂津市のゆるキャラ「セッピー」と一緒に楽しく体を動かし、新しい遊具と共にいのち輝く未来にはばたこう！

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画 の中期的目標			1. 安全・安心の教育を進める学校 (1) 人権尊重の教育の推進 エ 自己肯定感を高める教育を一層推進する。 5. 新しい教育課題 (1) 2025 大阪関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」と連動した学習
事業目標			① 児童が興味関心を広げ、体力増進をはかる 自立活動の時間に新しい遊具を使用する経験を積み、児童の興味関心の広がりへつなげる。 ② 児童が自ら余暇活動を楽しむ 中庭で過ごす時間の中で、児童が自ら体を使える時間を増やす。また、児童の卒業後を見据えた学習、キャリア教育としても取り組む。 ③ 児童が自己肯定感を高める 遊具で体を動かすことを通して、得意を見つけ自信を持ち、学校満足度の向上をめざす。
取組みの概要	整備する 設備・物 品		・ サッカーボール型ジャングルジム
	取組内容	前年度	・ 複数の計画等により、新しい遊具の設置をめざし検討を重ねた。 ・ 中庭の設置希望箇所は、開校当初遊具設置案があったが叶わなかった箇所で、現在児童が過ごすことがほとんどない空白の場所となっており、また他学部の授業への支障もないため、最適な場所として選定した。 ・ 中庭のシンボルとなり児童生徒の興味関心を集めることができたり、自己肯定感の高まりや体力増進に繋がったりするように、より効果的な遊具の検討を重ねた。 ・ 遊具の設置が実現した折には、お披露目セレモニーで摂津市のゆるキャラ「セッピー」に来校してもらえるように、摂津市役所産業振興課交渉し了承を得た。
		初年度	・ 遊具の設置 ・ 遊具のお披露目セレモニーでは、遊具のお披露目が児童ひとりひとりにとって印象に残るものになるように、「セッピー」と一緒にセッピー音頭や摂津体操等を踊って楽しく体を動かす場を企画する。 ・ 自立活動の時間を通して、より多くの児童が新しい遊具で体を動かす時間を設定する。

		2 年 め	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者に向けて、遊具を使った自立活動の取組みを学年だよりで発信する。 ・授業（体育・せいかつ等）の中でも遊具を活用し、全校児童生徒の主体的な「からだづくり」を推進する。 ・独自のアンケートを作成し、実施する。（教員、児童、保護者等向けに実施）
		3 年 め	<ul style="list-style-type: none"> ・とりかい高等支援学校との交流で遊具を活用し、児童生徒同士の交流をはかる。 ・地域（事業所や作業所を含む）に向けて、校内での取組みをホームページで発信する。 ・独自のアンケートを作成し、実施する。（教員、児童、保護者等向けに実施）
		取組みの 主担・実 施者	主担：小学部学部主事・小学部首席 実施者：（主として小学部）全教員
	成果の検証方法と評価指標	初 年 度	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい遊具の使用状況を各学期に確認し（特に高学年の使用が少ないなど偏りがないかなど）、全学年の定期的な使用ができているかのアンケート調査を実施する。遊具の使用が適さないケースを除き、使用率を90%以上にする。
		2 年 め	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断による評価満足度の向上。 ・独自のアンケート（肥満や運動について等）を作成し、実施する。（教員、児童、保護者等向けに実施）
		3 年 め	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断の児童・保護者の回答から学校満足度の推移を検証する（改善が進んでいるか）。 ・独自のアンケート（体力の増進や余暇活動の広がり、自己肯定感の高まりに繋がったか等）を作成し、実施する。（教員、児童、保護者等向けに実施）